

令和6(2024)年 説明会日程

学校説明会

※要予約

6/22(土)・9/7(土)・10/5(土)・11/2(土)

・10:00～12:00
・説明会后、個別相談可

ミニ説明会

※要予約

9/28(土)・9/29(日) 11:00～11:30・10/12(土) 14:00～14:30
11/16(土) 13:00～13:30・12/14(土)・1/18(土) 14:00～14:30

・説明会后、個別相談可
※1/18(土)のみ6年生対象

個別相談会

※予約不要

7/27(土)・9/21(土)・10/26(土)・11/16(土)・11/30(土)
12/14(土)・12/21(土)・12/22(日)

・13:30～16:00

オープンスクール

※要予約

7/28(日)

・8:30～12:30
・個別相談可 ※6年生・5年生対象

成立祭(文化祭)

※要予約

9/28(土)・9/29(日)

・10:00～15:00 ・中高同時開催

わかるテスト (そっくり模試)

※要予約

12/7(土)・1/11(土)

・8:30～12:45
・12/7(土)は2科型/4科型/ナショジオ入試から選択
・1/11(土)は2科型/4科型/適性検査型から選択
・個別相談可 ※6年生対象

ナショジオ アドベンチャー

6/22(土)・7/28(日)・9/28(土)・9/29(日)

・学校説明会、オープンスクール、成立祭の各イベント内で実施
・9/28(土)、9/29(日)のみ別途要予約

since 1925

成立学園中学・高等学校

〒114-0001 東京都北区東十条6-9-13 TEL.03-3902-5494(代表) FAX.03-3903-9549

【お問い合わせ】school@seiritsu.ac.jp

<https://www.seiritsu.ac.jp>



SEIRITZ GAKUEN JUNIOR HIGH SCHOOL

成立学園中学校

Guidebook
2025

見える学力

見えない学力



踏み出せ、
その一歩を。

将来の足腰を鍛える 6 年間

見える学力



見えない学力

好奇心に基づく自己探究型の学び、幅広い“教養”と“発信力”の育成



ナショジオ学習

詳細はP.5へ

日本で唯一の「ナショナル ジオグラフィック 教育実験校」として、地球規模で社会に貢献できる人材を育成します。



アース・プロジェクト

詳細はP.6へ

さまざまな体験学習や校外フィールドワークを通じて、教科書では学べない「発見」「驚き」「感動」を共有します。



成立メソッド

詳細はP.7へ

「見えない学力」との両輪となる「見える学力」について、あらゆる施策で徹底サポートします。

氷山は水上から見える部分よりも、海面下の部分の方がはるかに大きくなっています。“基礎力”とはつまりこういうことです。

6年間の中高一貫教育

本校では、中高6年間で初年度教育を重視した基礎期(1年次)、自分の可能性を徹底的に探し出す発展期(2年次～4年次)、進路決定に向けた完成期(5年次～卒業)の3つに分け、一貫して「見える学力」と「見えない学力」の両輪を鍛えます。それが大学進学につながり、ひいては社会に出てからも生涯学び続ける力となります。

探究論文(3年次～5年次)

アース・プロジェクトでの様々な本物の体験から自分自身の興味・関心を深め、将来の夢や目標の輪郭を明確にし、論文としてまとめます。生徒1人に担当教員が1人ずつつき、問いの立て方や論証の方法、インタビューや参考文献の探し方などの探究手法について対話を通して指導します。この探究論文の作成により、価値観や目的意識が確立され、大学での学びにつながっていきます。



基礎期

1年次

初年度教育(1年次)

初年度は、勉強の習慣を身につけ、基礎学力をつけることを重視しています。苦手な科目があるのは、勉強の方法がわかっていないからかもしれないと捉え、学ぶ意味を考えさせ、授業を再現できるノートのとり方などの基礎的な学習方法から指導しています。生徒がわからないままにならないよう、講習・補習も充実させています。

理解度に応じた繰り返し学習(1～3年次)

iPadを使い、一人ひとりが自分の理解度に応じて授業の後にドリルを使った演習を繰り返すことで、理解を定着させます。わからない単元は学年をさかのぼって基礎から丁寧にやり直したり、先取り学習でさらに上の段階に進むこともできます。双方向のやり取りで理解力と集中力をつけ、着実に基礎学力を身につけます。

発展期

2年次

3年次

長期休暇中の講習(1～6年次)

長期休暇中は全員参加の講習を行っています。中学では徹底した復習を中心に、多くの講座を開講します。中高6年間の平常授業と長期休暇中の講習での授業時間数を合計すると、8年分の授業数に匹敵する学習時間を確保しています。

れいわ汎愛塾(1～3年次)

成立学園の原点となる「汎愛塾」は1対1での学びでした。本校では、個別最適化学習に立ち回り、定期試験に向けた学習や定期試験後の解き直しを本校の高校2・3年生の有志であるアベニールクルー*が中学生に丁寧に一つひとつ教えています。
※有志生徒が自ら集まった学校内外での盛り上げ隊です。

完成期

5年次

6年次

一貫クラス

特進コース

総合コース

S-ACADEMIC

国公立クラス

私大クラス

探究クラス

アスリートクラス

G-ACADEMIC

国公立クラス

難関私大クラス

中高6年間で培った見える学力と見えない学力を活用し、合格を目指す

学校推薦型・総合型選抜で合格を目指す

一般選抜で合格を目指す

水田学習

コミュニケーションキャンプ

チャレンジキャンプ

海のフィールドワーク

アース・ツアー

語学研修・海外ホームステイ

英語をフル活用したHR・授業

Experience Seiritzu! (海外高校生の受け入れ)

地域創生プロジェクト

探究論文制作

本物に触れる、実際にやってみるという「体験的アプローチ」と、生徒同士や教員、保護者も含めた他者とのコミュニケーションを

重視する「相互的アプローチ」の2つを実現するプログラムです。

POINT 1

知的好奇心の涵養のために、本校教員や大学の教員がテーマ設定を行った講座に対して、生徒が自分の好奇心に応じて選択します。

過去の講座例

- 本校教員「美しい形・モノに隠されている数字とは？」
- JAXA研究者&千葉工業大学&本校教員「宇宙を読み解く3日間」
- 野村證券の方「♪ Let's金トレ ♪ お金の授業 ～正しい投資と資産形成～」

POINT 2

制服を脱ぎ捨てて、好奇心の彼方にある「好き」を探す冒険旅行気分を醸し出すために私服で登校します。



POINT 3

コースやクラス、学年の垣根を越えて、同じ教室で幅広い年齢層や普段とは異なるメンバーで実施することで、多様な意見を認め合います。

疑問

発見

驚き

調べる

協力する

伝える

主な研究・発表の
テーマ実績

- 捨てない食文化
- 僕たちはどう食べられるのか
- 多様化する「性」
- 押し寄せる海ゴミ

- 5秒に1つ消える命
- 狙われる人類の遺跡
- 嘘の不思議～良い嘘と悪い嘘～
- 南極の氷はなぜとけるの？

- 脳内の記憶のメカニズム
- 現代の紛争地域と日本
- 難民都市



さらなる学びへ

ナショジオ学習

本校は、日本で唯一の「ナショナル ジオグラフィック教育実験校」です。

日経ナショナル ジオグラフィック社の協力のもと、

地球規模でのグローバルな視点で社会に貢献できる人材の育成に力を入れています。

多様な文化を理解し、コミュニケーション力をつけ、発信力を高めていきます。



ナショジオ学習の流れ

「ナショナル ジオグラフィック日本版」に掲載された一流ジャーナリストによる記事と、世界の現実を伝える生き生きとした写真を通じて、生徒の興味・関心の幅を広げ、新たな出会いや発見につながります。課題を見つけたら、自分なりの問題意識を持って調査・分析。そして、グループでの検討結果をレポートにまとめて、全学年・全グループが発表する中学全体での「ナショジオ発表会」を実施し、進学後や社会人になってからも役立つ「発信力」を身につけます。

ナショナル ジオグラフィックとは

ナショナル ジオグラフィック協会は、米国ワシントンD.C.に本部を置く、世界有数の非営利の科学・教育団体です。1888年に「地理知識の普及と振興」を目指して設立されて以来、1万2000件以上の研究調査・探検プロジェクトを支援してきました。日本では「ナショジオ」の呼称で親しまれている、月刊誌「ナショナル ジオグラフィック」誌のほか、書籍やテレビ、インターネットなど多様なメディアを通じて、「地球の今」を世界に伝えています。圧倒的な迫力、美しさ、真実性を備えたナショジオの写真と映像、報道は、人々の好奇心や知性を揺り動かし、本物の教養や学びをもたらします。



アース・プロジェクト

体を使って、頭を使って、手で触って、本物を体験し、発見する！

本物の思考力や理解力を育むには、本物の体験が重要です。さまざまな体験学習や校外フィールドワークを通じて、教科書では学べない「発見」「驚き」「感動」を共有します。それらが日々の学習とつながることで、本物の知識と教養を身につけます。多感な中学生の時期に多くの体験をし、将来について深く考えることは、教科や科目の学習に対するモチベーションや意欲の向上にもつながります。

海のフィールドワーク



房総半島の館山で、東京海洋大学の先生や大学生の協力・指導のもと、磯観察やシュノーケリングによる潜水観察を行います。大学の研究室で採集した海洋生物を観察することで、海の生態系を体感します。そして、「発見」「観察」「調査」「実験」を進め、結果をまとめてプレゼンテーションを行います。

アース・ツアー



世界自然遺産の地「屋久島」を自分の足で歩きます。歩数にして4万歩以上、自然の雄大さを肌で感じます。また宇宙センターがある「種子島」を訪問。最新の科学技術に触れつつ、宇宙への夢を膨らませます。地球の大自然と、悠久の歴史から広大な宇宙の未来に至るまで、本物を目の当たりにした感動とそこから得られた知識は、生徒たちにしっかりと定着していきます。ここで得た体験・知識が「世界へつながる視野」を育みます。

水田学習



お米の栽培を、埼玉県久喜市にある成立学園の田んぼ（成立田）で行っています。中学の3年間で田植えから脱穀までの全工程に携わります。脱穀では、教科書のイラスト以外では見ることのない江戸時代に使われた本物の農具を実際に使うことで、体験が通常の学習にしっかりと結び付きます。

コミュニケーションキャンプ



入学後すぐに行う宿泊行事です。成立学園中学校の生徒としての自覚、クラスメートとの絆や連帯感・仲間意識を育み、これからの学ぶ姿勢（学び方）を身につけます。また、中2が自身の経験・成立学園の生徒としてのアイデンティティなどを発表という形で中1に伝えることで、自主性・発信力を伸ばします。

チャレンジキャンプ



日本の象徴である富士山周辺での活動を通して、生態系の仕組みや命の大切さ・恵みを感じる取り組みです。青木ヶ原樹海の探検では、富士山の歴史、地質、植物や動物などを体感します。また、陣馬の滝では水の透明度を測り、生き物を観察するなど、自然の中での実体験に基づく学習活動を行います。

総合型選抜入試で問われる力

国公立、私立大学問わず、受験生の学びへの意欲などを多面的・総合的に評価判定する総合型選抜入試の募集人員が増加しています。グローバル化や価値観の多様化に伴って、大学が求める力＝社会が求める力が変化しているためといえます。ナショジオ学習で身につく高い学習意欲と学びへの明確な目的意識、そしてアース・プロジェクトでの活動歴は、希望する大学への進学に大きな力となります。

SEIRITZ METHOD

成立メソッド

日々の積み重ねで養う確かな力

学習意欲はあるものの、思うような成果が出ない。
 そんな生徒の、学習面での足腰を鍛えるために、初年度教育に重きを置いています。
 将来の大学受験対策も視野に、
 目標を具体的に達成するための学力向上をサポートします。
 「見えない学力」との両輪となる「見える学力」を着実に身につけていきます。

□ 主要3教科の年間授業数

	1年				2年				3年			
	国語	数学	英語	合計	国語	数学	英語	合計	国語	数学	英語	合計
通常授業	175	210	210	595	175	210	245	630	175	210	245	630
季節講習	90	90	90	270	90	90	90	270	90	90	90	270
合計	265	300	300	865	265	300	335	900	265	300	335	900
公立中学の時間数	140	140	140	420	140	105	140	385	105	140	140	385

公立中学の
2.2倍!

繰り返し主義

3つの繰り返しサイクルで学習習慣の定着を図る

	短期的繰り返し 毎日～2週間の復習	中期的繰り返し 2カ月間の復習	長期的繰り返し 4カ月間の復習
目標	学習のムラをなくす 学習習慣を身につける	定期試験前後の復習で さらに定着度をアップさせる	模試対策として、復習をしながら 応用力を身につける
実践内容	予習 ⇒ 授業 ⇒ 復習(宿題・小テスト対策) ⇒ 復習テスト	定期試験前の授業で復習 ⇒ 定期試験 ⇒ 定期試験後の授業で復習	前学期の学習 ⇒ 長期休暇中の講習で総復習 ⇒ 模試で確認

定期試験ごとに年5回の面談

一人ひとりに丁寧に寄り添う

コーチングやコンサルティングの研修を受けた教員が、生徒の良さを引き出し、導きます。コース・クラスごとのロードマップに基づき、生徒の発達状況に応じた面談を行うとともに、生徒の状況を把握し、学習や生活面などのアドバイスを行います。

POINT

- 生徒の学校生活のアドバイスや学習へのモチベーションの向上
- 生徒の学習状況の共有とその先に向けたアドバイス、学習プランニングの作成
- 現在の悩みや目標についての相談



STSC (Seiritz school Tomas Study Center)

校内完結型の学びで文武両立を目指す

個別学習支援によって高い合格実績を誇る進学塾「TOMAS」とタッグを組み、放課後や土日に自習支援システム「スクールTOMAS」を導入しています。卒業生のチューターが毎日常駐しており、授業の質問や日々の授業の悩み、学習計画の相談などを行うことができます。希望者は誰でも申込可能です。

学習計画の相談

高いモチベーションを保ち、効率よく学習するためには学習計画が必要です。STSCでは学習計画について運営サポーターと相談することができ、目標を決めて学力アップを目指す環境を整えます。

- 部活後すぐに利用可
- 平日・土曜は原則20:00まで開室
- 日曜・祝日なども開室

わからない問題を質問

質問カードに必要事項を記入・提出して、チューターに質問します。わからない問題があったら、一人で悩まずに質問することができます。質問後には必ず単元の演習問題を渡されるので、自分の力になったのかをチェックできます。



6年間の教科教育

基礎期、発展期、完成期の6年間を通して、
5教科を学び続け、社会に貢献できる人材の育成に努めます。

「進学ガイドブック」と「Road Map」

将来の目標を見据え、大学受験という1つの関門を志望通りに通過するために、その途中経過を分析した「進学ガイドブック」。生徒が自ら歩む道の指針となるべく、学年ごとに各教科の目標やコンセプト、指導計画を提示している「Road Map」。これらを進路指導に活用し、6年後の目標達成を支援しています。



基礎期		発展期				完成期						
1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次		
英語	本校では、「見える学力」と「見えない学力」の両輪を学力養成の基盤としていますが、これらを養うために、英語科では基礎期に強固な土台を作ることを意識して指導します。ここでいう土台とは、単純な語彙力や文法力ではなく、英語を楽しむ気持ちを指します。				3年次では、土台をより強固にすべく知識の肉付けをしていきます。ナショジオ学習を通して、発信力や表現力も養っていきます。		3年間で築いた強固な土台を活かし、英語をツールとして用いる訓練をしていきます。スピーキングやライティングの指導に焦点を当て、実践力を身につけます。		6年間の集大成である完成期では、基礎期と発展期で身につけた知識と技能に加え、発信力や表現力に磨きをかけます。生徒一人ひとりの進学目標を達成するために各種検定試験や模試での得点力を養成します。「見える学力」としての英語力を向上させることはもちろんですが、言語本来の目的である「コミュニケーションをするためのツール」としての役割も果たせるような指導を心掛けています。			
	基礎期では正負の数の四則演算や1次方程式、関数、平面・空間図形など中学数学の基礎を学びます。2分野に分け、授業や講習で演習を繰り返すことで発展期へと繋がる土台を固めます。		授業は数学A(代数分野)と数学B(幾何分野)に分けて授業をしています。季節講習を有効に活用することで、演習時間をしっかりと確保しています。まずは普段の授業での定着、次に定期試験での定着、最後に模試での定着と教科書内容を繰り返し学習することで、学習内容が定着するようにしています。また、中学で導入している「すらら [®] 」も活用しながら小テストの実施や各定着度に応じた復習をできるようにしています。 ※iPadを使い、自分の理解度に応じて繰り返し演習を行うプログラム。		習熟度展開を実施し、生徒の理解度に応じて授業を行います。また、日常生活に関連した題材を使いながら、公式の仕組みを学んでいきます。基礎期で培った土台をさらに発展させ、完成期へ力をつけていきます。		長期休暇中の講習も含めた授業を通して進度を速め、6年次の早い段階から応用力を育みます。対話を重ね、物事の本質に迫る柔軟な思考力を育み、入試だけでなく、社会でも活躍できる力を養います。					
数学												
	成立学園の国語は「確かな国語力に基づいた創造力」の育成を目標としています。基礎期では、教科書の内容のみならず、名文暗誦やノート指導、漢字検定なども含めた基礎の部分に重心を置いた指導を展開します。創作やグループワークなどを通して、様々な事象や意見に対してよく理解し、入念な観察・分析を経て、論理的に自らの意見を創出させていくプロセスを辿っていきます。		発展期では、基礎期で培った力を養い、醸成させるための取り組みにおける時代背景などにも目を向を深めます。また論説文などでは、解析し、問題の解決方法を探って表・評価を通して、より実践的な国		土台として、豊富な知識を涵展開します。文学作品や古典け、文化としての国語への理解自ら問題点を発見し、それをいくのはもちろん、それらの英語力を養っていきます。				完成期では、これまでの4年間で鍛え上げた国語力を基に、学校推薦型選抜や総合型選抜に向けての小論文指導やプレゼンテーション対策など、それぞれの進路目標に合った指導を展開していきます。大学入試はもちろん、一般社会にも通じる知識・教養を高め、社会に貢献できるクリエイティブな人材育成に努めます。			
国語	教科書の内容に沿って、基本的な知識と、実験・観察による探究の手法や考察の方法を学び、水田学習やチャレンジキャンプで実践します。		高校の基礎科目の内容につながる知識を蓄えます。疑問や課題に対して、1年次に習得した探究の手法を用いて解決する方法を自身で考え、実験や観察の計画を行います。		理科の事象について論理的に考える力や数的に処理する力を養います。実験・観察の結果を予測し、得られた結果から考察・発表が根拠に基づき行えるよう学び、論文発表を通して実践力を養います。		物理・化学・生物の基礎科目を教科書の内容に沿って学びます。座学の時間が多くなりますが、3年次までにチャレンジキャンプ、海のフィールドワーク、アースツアーで体験した自然や科学を反芻し、習得した探究の手法や考察・発表をイメージしながら、教科書で学ぶ新しい知識をより身近に感じながら吸収していきます。				プレゼンや自己表現の機会を積極的に設けており、培った探究力を活用することで発信力を養い、大学入試や社会で活躍するための土台を築きます。	
	理科											
社会	中1の地理では、現代の様々な国・地域の様子を学びます。中2の歴史では、過去から現在までの日本や世界の主な地域の歴史について学びます。季節講習では、時に学びの場を校外に移し、赤羽・東十条地域の地理・歴史についても学びます。				3年次の公民では、憲法や選挙などのテーマを通じて、日本の社会がどのような仕組みで動いているのかを学び、社会人として生きる意味を考えます。		3年次までに学んだ地理・歴史・公民の発展的な内容として地理総合・歴史総合・公共という3科目を学ぶ中で、科目の枠を超えた横断的な視点を養います。		発展期までに学んだ内容を生かして、プレゼンテーションやグループワークを積極的に実施します。これらを通して、実践力や発信力を養います。		大学入試に必要な知識は5年次まででほぼ履修を完了し、6年次は入試の特性に応じた対策を実施します。発展期までに学んだ知識をさらに深め、さまざまな入試に対応できるように指導します。	



多くの財産を
得られた6年間

一橋大学 法学部

岩渕 博文さん(男子バドミントン部)

(2024年度卒業)

成立学園は都立中高一貫校との併願で受験しました。6年間の学校生活を通して、温厚かつユーモラスな個性豊かな仲間たちに囲まれ、充実した日々を送ることができました。行事への参加も積極的な校風であり、特に印象深いのがアース・プロジェクトの一環として実施された田植えと稲刈りです。土と触れ合い、自然の恵みを肌で感じながら、米作りが日本の歴史や文化の土台となっていることを学び、協調性や責任感を身につける貴重な経験となりました。その他にもナショジオを使った課題探究や発表などさまざまな活動を通じて多角的に考える力、見えない学力が育まれました。

学業面においても、6年間、先生方には親身にご指導いただきました。部活動終了後にSTSCで学習できるように活動時間が組まれていて、志望校合格を目指して部活動と学習をストレスなく両立させることができました。通常の授業でも休み時間や放課後に積極的に質問し、その都度丁寧なご指導を賜ることができたことは、かけがえのない財産です。



勉強、部活、学外スポーツ、
3足の草鞋でもいつも協働できる
仲間と先生に支えられた

Taylor's University accounting & finance

佐藤 文都さん(男子硬式テニス部(部長))

(2024年度卒業)

私が成立学園で得たのは、どんなことにも興味を示すことができる知的な好奇心、その好奇心に基づいた行動を支える協働力、そして、他者に自身の考えを伝えるプレゼン力だと思います。中学校では、本当に数多くの経験をさせてもらいました。田起こし・田植え・稲刈り・脱穀、全ての行程を手作業で行ったアース・プロジェクト水田学習。数千年の樹齢を重ねた縄文杉と、最先端の科学技術に触れたアース・ツアー。大学教授による論議の特別講座やナショジオ学習と、挙げればきりがありません。このようなユニークで刺激的なプログラムにより、私の知的な好奇心の幅は広がりました。そして、高校では探究クラスを選択することで、これを更に深めることができました。また探究クラスでは、協働的な学びと豊富なプレゼンテーションの機会から、コミュニケーション力と発信力を身につけることができました。これらすべての学びが後ろ支えとなり、卒業後は海外大学に進学し、自身をさらに成長させていると考えています。部活と勉強、そしてテニスとスカッシュを合わせたような「パデル」という競技の3つに取り組み、忙しいながらもとても充実した毎日でした。将来は、パデルというスポーツを日本に広め、地域コミュニティの創造に力を注ぎたいと考えています。

Messages from Graduates

今の自分を支える成立学園の学び



女子1人でも
6年間没頭した野球部！
兄妹と4人で通った
充実した学園生活

順天堂大学 スポーツ健康科学部

廣阪 美和さん(軟式野球部)

(2024年度卒業)

兄妹4人とも幼稚園も中高も成立学園生。一人ひとりへのサポートがきめ細やかで、学校生活を毎日充実して過ごすことができ、家族で大満足です。初めてのシュノーケリングで生物観察をした中2の海のフィールドワーク、英語での発表に挑戦して優秀賞を受賞した中3のナショジオ学習は、少人数で授業も生活面でも丁寧に面倒を見てもらえたからこそ、恐ろしく多くの“初めて”に挑戦できた中学生活でした。幼い頃からやっていた野球で、さらに上を目指したくて成立学園に入りました。中高6年間女子は一人で、公式戦に出場することもできませんでしたが、チームメイトはあたたかく受け入れてくれ、試合後にご飯を食べたり引退後に集まったり、今でも結束が固いです。大学では、トップレベルの女子野球を続けたいので寮に入る予定です。大学で学び、水泳や野球などスポーツを通して学べたことの恩返しとして、将来的には好きな料理でアスリートたちをサポートしていきたいです。

スキルだけでなく、
人としてどうあるべきか
成立学園でサッカーを
続けて得た成長



東洋大学 福祉社会デザイン学部 社会福祉学科

笠原 麻守さん(サッカー部)

(2024年度卒業)

サッカーに重点を置きたくて、成立学園に入学。中学では遠方のクラブチーム、学校、家の3カ所がそれぞれ遠くて大変でしたが、代わりに移動は勉強に費やしました。学外の活動でも勉強と両立できるように公式戦出場を公欠にしてくれたり、勉強の指導をしてくれたり、学校のサポートのおかげで続けられました。高校からは学校のサッカー部に入り、練習をまとめる立場になり、監督や選手の間で伝え方や環境づくりに悩んだことも。部内で相談して、授業に集中するためにスマホを自主回収したり、挨拶や清掃に力を入れたり私生活から改善していった結果、高3でインターハイに出場！チームにも個人にも大きな自信になりました。

共学で少人数だった中学とガラッと変わり、アスリートクラスは校舎も離れて男子だけなので、中高同じ学校にいても全く違う3年間ずつを楽しめました。鷲宮祭の決起集会をしたり、太鼓を演奏したり、ノリも良くてみんなでわちゃわちゃ盛り上がる楽しさがありました。ナショジオ学習での自分で考えて発表する体験や、スポーツだけでなく英検などの資格をちゃんと取ること、人としてのあり方や礼儀を大事にすることなど、多くのことを学んだ6年間。家族より長く一緒にいた仲間たちとは、これからもずっと続く関係で、自分は幸せ者だなと思っています。

全員が心も演技も
1つになる2分半、
6年間チアリーディングで
得た集中力と達成感

日本大学 商学部 商学科

小野寺 凛花さん

(チアリーディング部(中学部長、高校副部長))

(2024年度卒業)

中学では少人数だったので、すぐに打ち解けてクラスを超えて仲良くなりました。アース・プロジェクトの田植えでも、最後は泥相撲をしたり顔に泥を塗ったりして大笑いし、大好きな体験でした。パンデミックで卒業旅行が延期になった後、落ち着いてから春休みに自主的にみんなで行ったこともいい思い出です。朝5時に起きて千年杉まで歩き、帰りは疲れ果てて眠くなりながらもみんなで歩きました。鷲宮祭も高校はクラス別ですが、中学はクラスを超えて5グループに分かれたので、学年もクラスも超えて仲良くなりました。

チアリーディング部は中学から入り、きつく感じた日々もありましたが、高校でも続けることを決意。チアは2分半の演技時間を全員が演技も意識も合わせ、作り上げます。1人の欠席やミスが影響する難しさを乗り越え、ノミスで終わった達成感は格別です。中学で部長、高校では副部長を務め、後ろからチームの雰囲気を見て背中を押していくサポート役を果たすことができました。6年間同じ環境だったからこそ、自分の変化と成長が実感できました。





進路指導

「伸ばす」指導が結果を生む

目標へ近づくためには、一つひとつ積み重ねることが重要です。

アース・プロジェクトと連携した教科指導で得た「見えない学力」と、様々な経験で得た知識と教養をバネに、
目標を実現できる力を養い、結果につなげます。

SUPPORT POINT

保護者会・三者面談

- 1 生徒の成長を後押しするには、学校と家庭の協力体制が不可欠です。
- 2 各学年、適切なタイミングで保護者会と三者面談を実施し、学校と保護者の間で生徒をバックアップする協力体制を築いています。保護者会では、各部からの説明やクラス会を通じて、クラスの様子や進むべき道、そのプロセスについて共有します。
- 3 三者面談では、生徒個人の様子について情報共有し、成長のためにクリアすべき課題やその克服方法について、生徒を交えて確認します。

MESSAGE

進路企画部長 加藤 延幸

本校としては、アース・プロジェクトと呼んでいる独自の様々な取り組みを通じて、生徒自身が視野を広げ、日本全体、ひいては世界から自分の進むべき進路を見つけてもらいたいと考えています。数十年後には、今ある職業の半分近くは無くなるといわれる中、どの分野に行っても通じる力を身につけてほしいからです。特に中学では、行事などの様々な取り組みを通じて自分の興味や関心のありかを探り、「見えない学力」を伸ばします。高校進学後も一貫クラスではほぼ全教科を履修することでより自分の視野を広げ、興味関心を定めてもらいます。自分の進路を明確にし、「見える学力」を高め、講習を利用しカリキュラムを前倒しすることによって、6年次では視野を狭めることなく、自分の次のステップに向けてしっかり準備する時間を作ります。



合格実績

■2023年度主な大学合格実績

国公立大学 20名	早慶上理 16名	GMARCH 関関同立 164名	日東駒専 257名	海外大学 23名
--------------	-------------	------------------------	--------------	-------------

〈国公立大学〉

大学名	人数
一橋大学	1
宇都宮大学	1
北見工業大学	1
釧路公立大学	4
埼玉大学	1
埼玉県立大学	2
信州大学	1
高崎経済大学	1
千葉大学	1
都留文科大学	2
電気通信大学	1
東京都立大学	1
福岡女子大学	1
福島大学	1
前橋工科大学	1

〈私立大学〉

大学名	人数
早稲田大学	10(3)
慶應義塾大学	1
上智大学	1
東京理科大学	4
学習院大学	13(1)
明治大学	14(4)
青山学院大学	18
立教大学	13
中央大学	66(2)
法政大学	38(1)
立命館大学	2

大学名	人数
成城大学	1
獨協大学	50
國學院大学	5
武蔵大学	9
明治学院大学	3
日本大学	150(1)
東洋大学	78(1)
駒澤大学	20(1)
専修大学	9
近畿大学	1

〈海外大学〉

大学名	人数
Asia Pacific University(APU)	2
Cardiff University	1
Durham University	1
George Mason University	1
La Trobe University	2
Lancaster University	1
Massey University	1
Mercy University	1
MSU(Management and Science University)	1
Suffolk University	2
Taylor's University	2
The University of Alabama at Birmingham	1
The University of Auckland	1
The University of Sheffield	1
The University of Manchester	1
University of Canberra	1
University of Exeter	1
University of Leeds	2

※()の数字は既卒者

「見えない学力」に基づいた“幅広い”進路選択

■2023年度内進生(9期生)主な合格実績

一橋大学(法学部)、早稲田大学(法学部、社会科学部)、慶應義塾大学(商学部)、上智大学(外国語学部)、明治大学(法学部、国際日本学部)、中央大学(法学部)、学習院女子大学(国際文化交流学部)、日本大学(商学部)、東洋大学(法学部、福祉社会デザイン学部)、順天堂大学(スポーツ健康科学部)、日本女子体育大学(体育学部)、武蔵野大学(人間科学部)、文教大学(国際学部)、城西大学(薬学部)、東京都市大学(人間科学部)、千葉工業大学(創造工学部、未来変革科学部)、Massey University、University of Exeter、La Trobe University、Taylor's University

1～8期生 (抜粋)

防衛医科大学校(医)、北海道大学、筑波大学(情報)、千葉大学(理)、名古屋大学(工)、山梨大学(生命環境)、佐賀大学(経済)、釧路公立大学、早稲田大学(文、教育、基幹理工、人間科学)、慶應義塾大学(理工、薬)、上智大学(外国語)、東京理科大学(理、理工)、学習院大学(法、経済、文、理)、明治大学(法、商、理工、農、国際日本)、青山学院大学(地球社会共生)、立教大学(経営、コミュニティ福祉、文、観光)、中央大学(経済、商、理工、文)、法政大学(経済、文、国際文化、理工、デザイン工、キャリアデザイン)、関西大学(経済)、立命館大学(文)、明治学院大学(経済)、東京都市大学(工・知識工、理工、メディア情報、都市生活)、工学院大学(情報)、芝浦工業大学(建築)、玉川大学(農、工)、東京農業大学(応用生物)、東洋大学(理工)、東海大学(海洋)、駒澤大学(仏教、グローバル・メディア・スタディーズ)、順天堂大学(スポーツ健康)、日本体育大学(体育、スポーツマネジメント)、日本大学(松戸歯、芸術)、多摩美術大学(演劇舞踏デザイン)、文教大学(教育)、新潟食料農業大学(食料産業)、神田外語大学(外国語)、立命館アジア太平洋大学(アジア太平洋)、名古屋外国語大学(世界共生)、東京慈恵会医科大学(医)、昭和薬科大学(薬)、日本薬科大学(薬)、明治薬科大学(薬)、埼玉医科大学(保健医療)、昭和大学(保健医療)、武蔵野大学(看護)、東邦大学(看護)、日本歯科大学(生命歯)



女子硬式テニス部



卓球部



男子バスケットボール部



体操部



ダンス部



宇宙探究部



赤門倶楽部

クラブ活動

CLUB ACTIVITIES

体力や技術の向上を目指す運動部、心を豊かにする文化部・同好会。「文武両立」をモットーに、学生生活を充実させます。

一緒に楽しもう！



チアリーディング部



女子バドミントン部



音楽部(吹奏楽)



鉄道&旅行研究部



女子バスケットボール部



サッカー部

毎日ワクワクしています！

目指せ全国大会！

運動部

仲間を信じ勝利をつかむ！

- 硬式野球部
- 男子サッカー部
- 女子サッカー部
- チアリーディング部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 男子硬式テニス部★
- 女子硬式テニス部★
- 男子バドミントン部★
- 女子バドミントン部★
- 軟式野球部
- 男子バレーボール部★
- 体操部★
- 卓球部★
- ダンス部★
- 陸上競技部★
- ゴルフ部★
- フットサル部
- 総合格闘技部★

文化部

知識を学び技術をみがく

- 英会話部★
- 音楽部(吹奏楽)★
- 音楽部(合唱)★
- 地域ボランティア部★
- 鉄道&旅行研究部★
- 美術部★
- マルチメディア部★
- ライフワーク部★
- 理科部★
- 宇宙探究部★
- 赤門倶楽部

同好会

「好き」を極め達人になる

- 軽音楽同好会★
- 新日本芸能同好会★

中学クラブリスト

※中学生だけで活動している部活です。

- サッカー部
- 野球部
- 男・女バスケットボール部
- チアリーディング部

選択肢はいっぱいありますよ！

興味のある人集まれ！

★印のついたクラブは中学生と高校生と一緒に活動しているクラブです。

年間行事

ANNUAL EVENTS

貴重な体験を取り入れた多彩な行事。



- 4月** 入学式
始業式
対面式
オリエンテーション
コミュニケーションキャンプ(中1・2)
水田学習(田起こし)(中2・3)
- 5月** 水田学習(田植え)
第1回定期試験
- 6月** 鷲宮祭(体育祭)
税講話(中3)
- 7月** 第2回定期試験
海のフィールドワーク(中2)
- 8月** 水田学習(水田観察)(中1)
チャレンジキャンプ(中1)
- 9月** 水田学習(稲刈り)
成立祭(文化祭)

- 10月** 第3回定期試験
- 11月** JAXA講演会(中3)
アース・ツアー(中3)
水田学習(脱穀)(中1)
畑作学習(中1)
ナショジオ発表会
- 12月** 第4回定期試験
TOKYO GLOBAL GATEWAY参加
- 1月** 論文発表会(中3)
- 2月** 創立記念日(2/21)
- 3月** 第5回定期試験
卒業式
ホームステイ
修了式

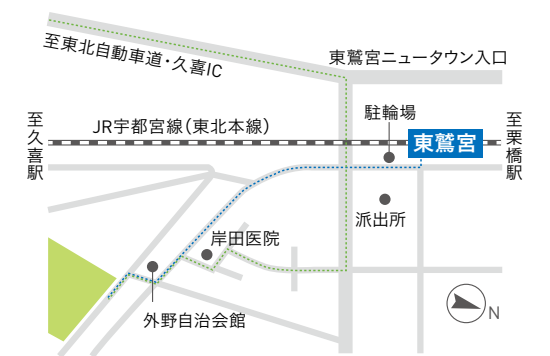


施設紹介

鷲宮総合グラウンド



全面人工芝で高校屈指のスケールを誇るサッカー場。甲子園球場と同じスケールの野球場。人工芝のフットサルコートや屋内練習場。全国大会を目指すためのハイレベルな環境がそろっています。



鉄道：JR宇都宮線・東北本線「東鷲宮駅」から徒歩約10分
車：東北自動車道「久喜IC」から約10分

〒340-0205 埼玉県久喜市外野168
サッカー部専用TEL 0480-58-1559
硬式野球部専用TEL 0480-58-1822

制服紹介

SCHOOL UNIFORM

バリエーション豊富で
着心地のいい制服です。



冬服

女子スラックス

女子夏服

男子夏服

夏ポロシャツ

冬体操着

夏体操着

1925

踏み出せ！ 次の100年へ。

2025年に学園創立100周年、
中学校創立15周年を迎えます。



成立学園は、東京開成中学校幹事だった福田英爾が
「社会の中核を担う人材の育成」を建学の精神として掲げ創立しました。
この創立者の志を時代の変遷に即して昇華させたのが「見える学力」「見えない学力」です。
この学びの両軸をさらに進化させ、次なる100年へと踏み出していきます。

Project

成立学園は2025年に100周年を記念して、
100周年記念棟（仮称）の新設を行います。

外観のイメージ



100周年記念棟は、成立学園の理念「社会の中核を担う人材の育成」と、
大きく変化する「これからの時代に即した教育」を実現するために設計されました。

【フロア紹介】



5F 大規模なプレゼン室

200インチの大型スクリーンを使用したプレゼンテーション会場としての利用はもちろん、大教室としての利用もできます。音響設備も充実しており、“人に思いを伝えたい”そんな生徒たちの気持ちを具現化するための舞台装置がここにあります。

4F コンサートホールをイメージした音楽室

歌唱や器楽の授業をのびのびと行えるよう部屋に段を設け、授業中の演奏や部活動でコンサートホールをイメージしながら練習することができます。スピーカーはBOSEのDesign Maxを設置し、高品質なサウンドで音楽を鑑賞できるよう配慮しました。

3F 描画・粘土・彫刻にも対応する美術室

教室に配置されている木製の大きな机は、描画、粘土、彫刻に適しており、大きな絵を描くのにも適しています。廊下には、ピクチャーレールを設置して生徒の作品を飾り、ギャラリーのように皆さんが鑑賞できるスペースになっています。

2F 物理好き必見の理科室

広々とした机は大掛かりな実験装置を置いて使うことができます。実験室の周囲は全面『書ける壁・窓』の仕様になっており、実験中の記録やディスカッションの内容などを書き留めることができます。工夫次第で壁も窓も実験装置の一部として大活躍です。

1F 創作意欲がわく調理室

主に家庭科の調理実習の授業で使います。明るく衛生的な空間で、国産間伐材を利用して環境に配慮されています。示範台には、手元カメラが設置されており、モニターから細かな作業も手に取るようにわかります。放課後はライフワーク部の活動で使います。

History

沿革

大正14(1925)年2月	東京市神田区神田淡路町の東京開成中学校（現開成中学校・高等学校 関東大震災後西日暮里に移転）の校舎跡地にて成立商業学校が創立される	平成8(1996)年3月	商業科の募集を停止し、普通科にコース制を導入
昭和2(1927)年4月	神田鈴木町（現在の神田駿河台付近）に移転	平成9(1997)年10月	埼玉県北葛飾郡鷺宮町（現久喜市）に総合グラウンド完成
昭和6(1931)年4月	現校地に移転	平成16(2004)年4月	男女共学になり、校名を成立学園高等学校と改称
昭和23(1948)年3月	学制改革により、成立商業高等学校となる	平成19(2007)年4月	類型制を導入
昭和26(1951)年3月	学校法人として認可を受ける	平成22(2010)年4月	成立学園中学校が開校
昭和47(1972)年4月	普通科を設置し、成立高等学校と改称	平成24(2012)年4月	高等学校のコース・クラス編成を変更
			2コース5クラス制導入
		令和7(2025)年2月	創立100周年、中学校開校15周年を迎えます



1931年



1937年



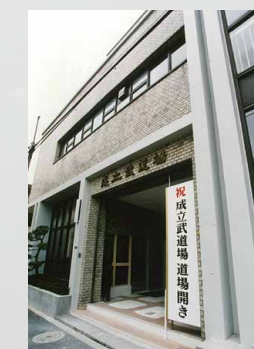
1959年



1966年



1948年

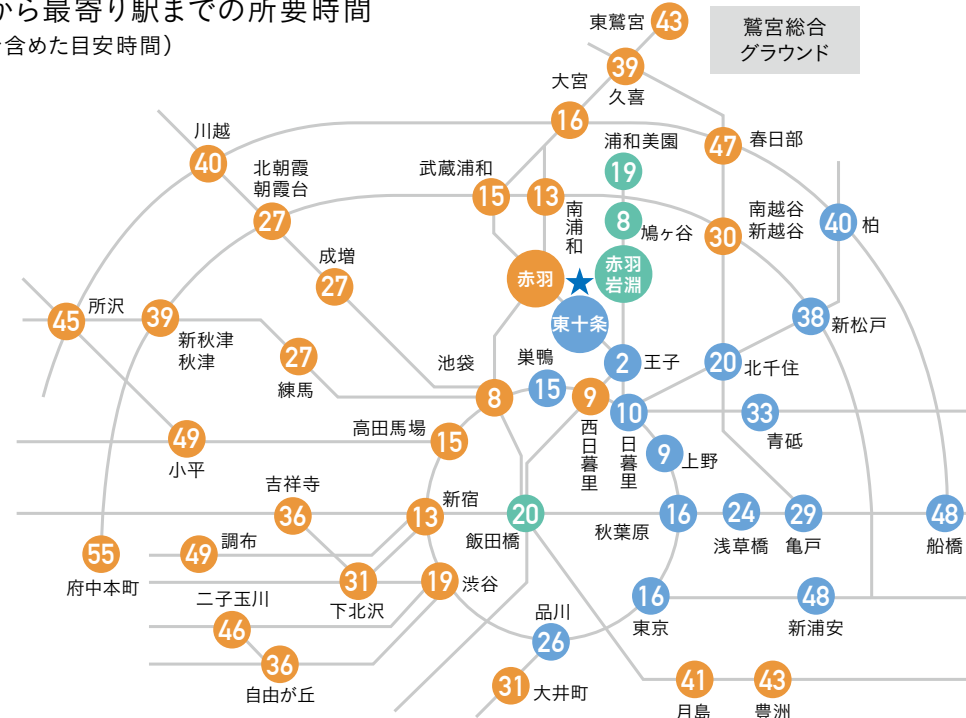


1999年

2025

Access

□主要駅から最寄り駅までの所要時間
(乗り換えを含めた目安時間)

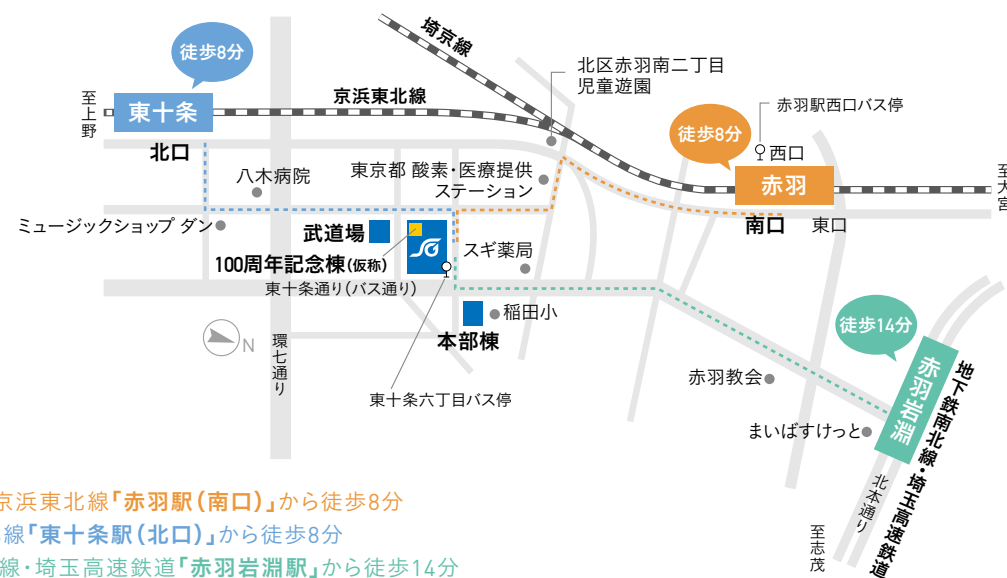


JR埼京線・京浜東北線「赤羽駅」を利用する場合

JR京浜東北線「東十条駅」を利用する場合

地下鉄南北線・埼玉高速鉄道「赤羽岩淵駅」を利用する場合

□最寄り駅から学園までの順路



JR埼京線・京浜東北線「赤羽駅(南口)」から徒歩8分

JR京浜東北線「東十条駅(北口)」から徒歩8分

地下鉄南北線・埼玉高速鉄道「赤羽岩淵駅」から徒歩14分

3つの駅を利用できるので通学に便利です！

【路線バス】 ■「西新井駅」より国際興業バス(赤27)環七経由
赤羽駅東口行き 乗車約30分
■「高円寺駅北口」より国際興業バス(赤31)
赤羽駅東口(消防署前)行き 乗車約40分
■「大和町(板橋本町駅)」より国際興業バス(赤31)
赤羽駅東口(消防署前)行き 乗車約20分
「東十条6丁目」バス停下車徒歩1分

■「成増駅北口」より国際興業バス(赤02)
赤羽駅西口行 乗車約40分
■「高島平操車場」より国際興業バス(赤56)
赤羽駅西口行 乗車約34分
「赤羽駅西口」バス停下車徒歩8分

Message

踏み出せ、その一歩を。

成立学園中学・高等学校

理事長・校長

福田 英二

予測不可能な時代を生き抜くために、生徒たちはどのような力が必要になるのかを成立学園では真剣に考えています。「成立メソッド」(成立学園の学び)の核となる学びのコンセプト、「見える学力」「見えない学力」。これらの学力を育成するための根幹に必要なものは、生徒一人ひとりの内なる多様な「好奇心」のきっかけ作りをすることに他なりません。未知の世界に興味を持つ心、失敗を恐れずやってみようとするチャレンジスピリッツ、自分の興味を深く掘り下げていく探究心。成立学園では、それらを養うための機会を、そして、勇気を持って一歩を踏み出す行動力を独自のプログラムによって育てていきます。

成立学園は2025年に創立100周年を迎えます。これまで、時代に即した教育を推進し邁進してまいりましたが、世界が大きく変化している今、本校も例外なく変化し進化し続けてまいります。

オールマイティーでなくていい。生涯をかけて活かせる自分の能力を見つけて、未知なる社会で活躍できる生徒を、次の100年に向けて育ててまいります。